令和７年度第１回小平市地区まちづくり審議会 配布資料

（１）小平市地区まちづくり審議会次第　…… 2
（２）報告資料　…… 3
　　小平市民等提案型まちづくり条例の活用状況について
（３）参考資料　…… 4
　　準備会・協議会の位置図及び区域図

小平市地区まちづくり審議会　次第

日時　令和８年３月２３日　午後２時から
場所　市役所６階　大会議室

１　再任委員紹介

２　開会の辞

３　市長挨拶

４　報告案件
（１）小平市民等提案型まちづくり条例の活用状況について

５　閉会の辞

令和８年３月２３日
地区まちづくり審議会
報　告　資　料

小平市民等提案型まちづくり条例の活用状況について

１　地区まちづくり準備会

上水南町四丁目地区まちづくり準備会

・令和４年６月６日に地区まちづくり準備会として登録（市内で３団体目）

・東京サレジオ学園に隣接する上水南町四丁目地内が活動対象区域

・住民が愛着と誇りを感じる持続可能なまちづくりを活動方針に取組みを実施している。

２　地区まちづくり協議会

（１）鷹の台公園南側地区まちづくり協議会

・令和５年１月３０日に地区まちづくり協議会として認定（市内で２団体目）

・鷹の台公園予定地と玉川上水に囲まれた緑豊かな商業地域であるという特徴を活かしたまちづくりを推進するため、「地区まちづくり計画の案」の策定に向け、活動を進めている。

（２）鷹の台玉川上水通り地区まちづくり協議会

・令和５年１月３０日に地区まちづくり協議会として認定（市内で３団体目）

・玉川上水の豊かな緑に面し、散策者など賑わいもある地域であるという特徴を活かしたまちづくりを推進するため、「地区まちづくり計画の案」の策定に向け、活動を進めている。

３　周知・啓発事業

市民等による身近な地区のまちづくりの推進を図るため、必要な情報提供や市民相互の交流の機会を設けることを目的に実施

（１）地区まちづくりセミナー

①事業協力

講師　武蔵野美術大学 視覚伝達デザイン学科 教授　齋藤啓子　氏

武蔵野美術大学 建築学科 教授　國廣純子　氏

②実施内容

全３回／中央公民館 講座室１・学習室１／延べ３８名参加

「わたしたちが住むまちについて考えよう」

第１回　令和７年１０月１４日（火）１３時３０分～１６時００分

・小平市の“いま”を考えよう　１３名参加

第２回　令和７年１０月２１日（火）１３時３０分～１６時００分

・まちあるき（小平市の“いま”を見てあるこう）　１４名参加

第３回　令和７年１１月４日（火）　１３時３０分～１６時００分

・ワークショップ（小平市の“いま”から将来像を考えよう）　１１名参加

（２）地区まちづくりフォーラム

①事業協力

講師　工学院大学建築学部まちづくり学科 教授 野澤 康　氏

②実施内容

中央公民館ホール　　令和８年３月１３日（金）１９時～２０時３０分

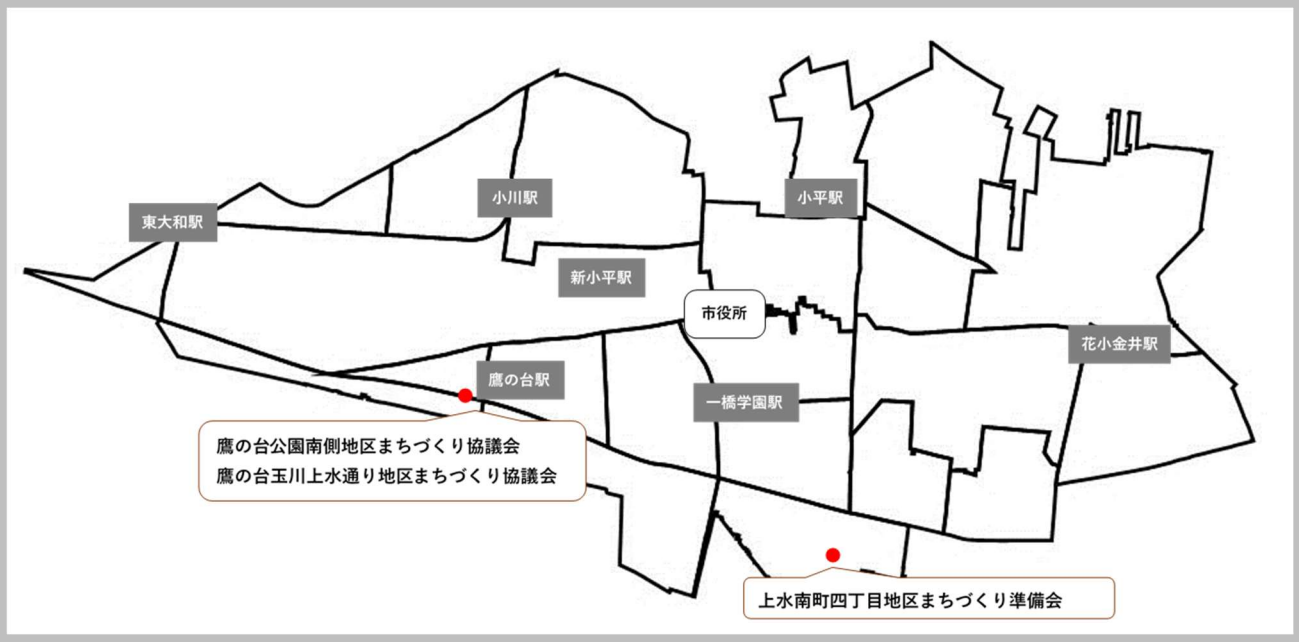
「まちの将来像、計画・条例の仕組み、そして市民参加」（都市計画マスタープラン）

※会場での講演と併せて、Zoomを使用したオンライン配信を実施

令和８年３月２３日
地区まちづくり審議会
報告　参考資料

準備会・協議会の位置図及び区域図

位置図



上水南町四丁目地区まちづくり準備会

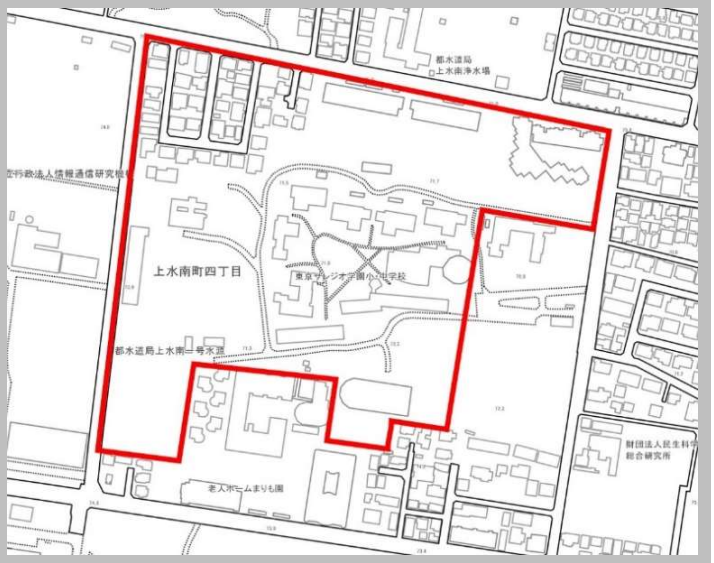
登録年月日　令和４年６月６日
構　成　員　１１人（地区内：１０人）

活動方針

現在の良好な住環境や景観の維持・保全を図り、将来にわたって、みどり豊かな暮らしやすいまち、安全・安心なまちを目標に、取組みを進める。

設立経緯

児童養護施設（東京サレジオ学園）の敷地の一部が売却され、土地利用転換に伴う住環境の変化を契機に設立



鷹の台公園南側地区まちづくり協議会

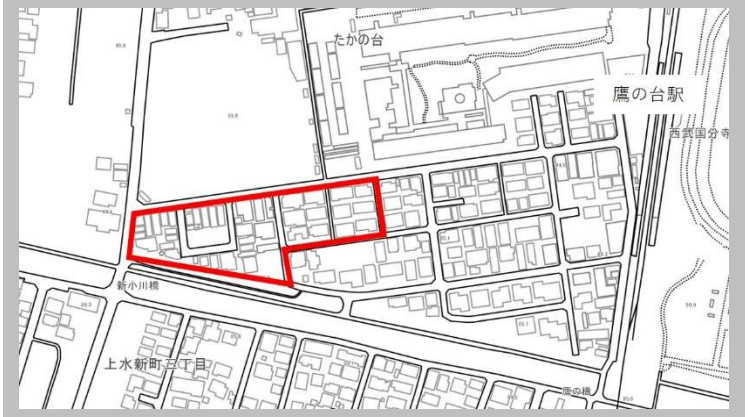
認定年月日　令和５年１月３０日
構　成　員　１１人（地区内：６人）

活動方針

鷹の台公園予定地と玉川上水に囲まれた緑豊かな商業地域であるという特徴を活かし、立地環境のさらなる活用を図るとともに、愛着の持てる、歩いて楽しい持続可能なまちづくりを推進する。

設立経緯

令和元年に登録された「鷹の台駅周辺地区まちづくり準備会」にて共有した地区の課題や将来像を達成及び実現するために設立

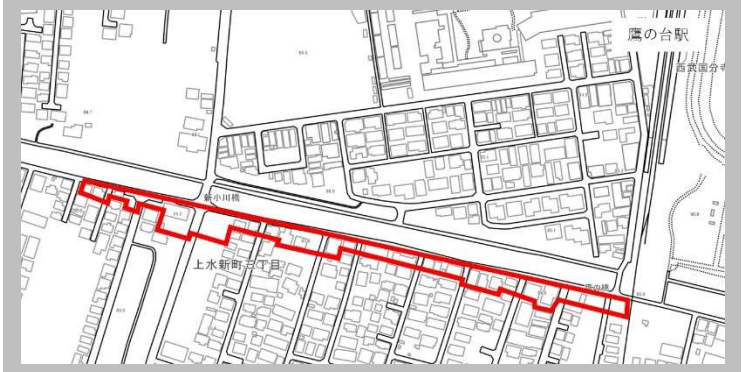


鷹の台玉川上水通り地区まちづくり協議会

認定年月日　令和５年１月３０日
構　成　員　１０人（地区内：５人）

活動方針

玉川上水の豊かな緑に面し、散策者など賑わいもある地域であるという特徴を活かし、立地環境のさらなる活用を図るとともに、愛着の持てる、歩いて楽しい持続可能なまちづくりを推進する。

設立経緯

令和元年に登録された「鷹の台駅周辺地区まちづくり準備会」にて共有した地区の課題や将来像を達成及び実現するために設立